

# 経営比較分析表（令和3年度決算）

兵庫県公立豊岡病院組合 公立豊岡病院日高医療センター

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
当然財務	病院事業	一般病院	50床以上～100床未満	非設置
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	8	-	ド透訓	-
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
-	11,368	第2種該当	-	10:1

※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

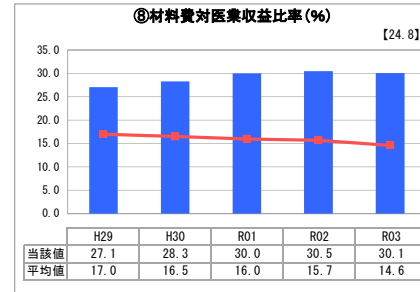
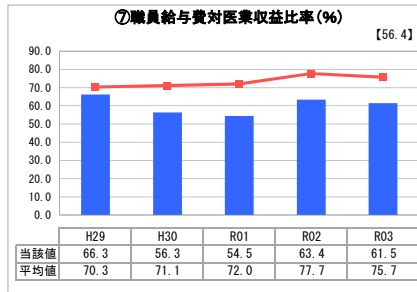
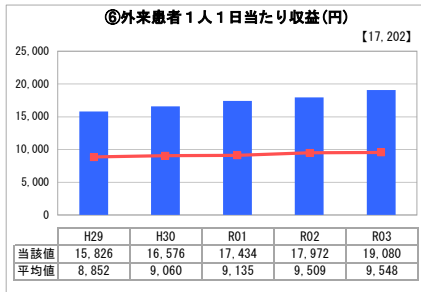
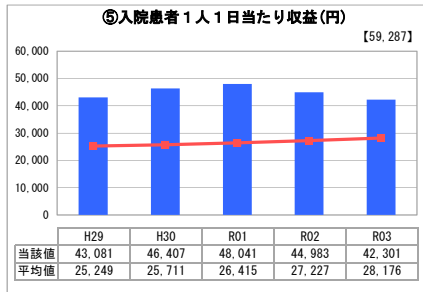
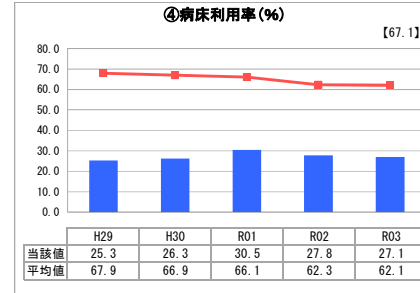
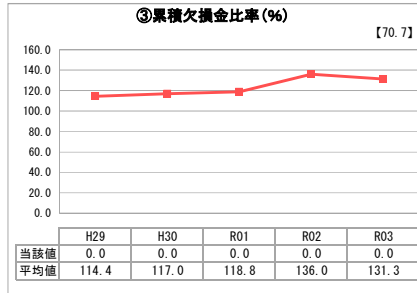
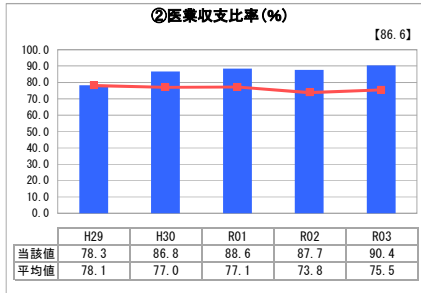
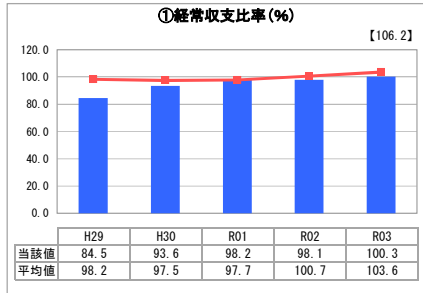
※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
63	36	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	99
最大使用病床（一般）	最大使用病床（療養）	最大使用病床（一般+療養）
49	-	49

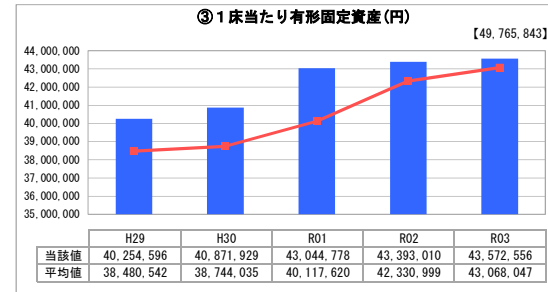
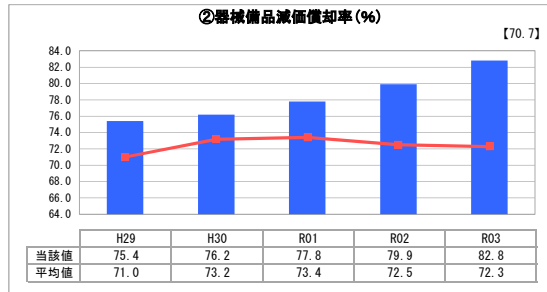
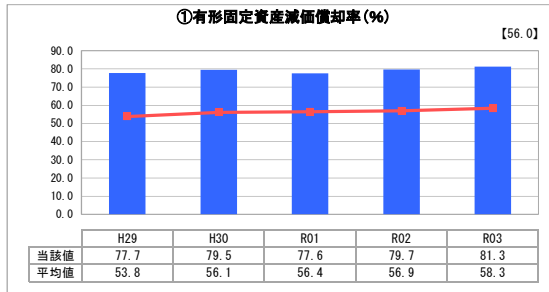
**グラフ凡例**

- 当該病院値（当該値）
- 類似病院平均値（平均値）
- 【】 令和3年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 公立病院改革に係る主な取組（直近の実施時期）

再編・ネットワーク化	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
- 年度	- 年度	- 年度

## I 地域において担っている役割

旧日高町エリアを中心に地域医療を担っている。また透析センター、健診センター、眼科センターを併設しており、それぞれ専門医療を提供している。更に地域包括ケアシステムの医療拠点として、地域の診療所や介護事業者と連携し、訪問看護、訪問リハビリテーション等の各種訪問サービスもを行っている。

## II 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

患者数減による収益減、施設の老朽化に伴う経費の増等により収支が悪化しているが、眼科・透析等収益性の高い診療科を有しているため診療単価は平均値を上回っている。医師数の減により入院・外来ともに患者数が減少し、病床利用率も低下している。主たる収入源である眼科と透析が、医師1人当たりの収益率が高い一方、材料費を多数消費する診療科であるため、給与費比率は類似平均より低く、材料費比率は高くなっている。

### 2. 老朽化の状況について

本館（昭和41年築）、新館（昭和51年築）が現行の耐震基準を満たしておらず、耐震工事の必要があると診断された。これを受けて平成29年度に策定した「日高医療センター整備基本計画」に沿った耐震改修・本館建替工事を進めている。

### 全体総括

大学医局から新たな医師の派遣が各診療科で順次打ち切られ、退職医師の補充が厳しくなった。眼科移転等、主に豊岡病院からの応援で医師不足を補っていたが、患者数減を抑えることはできず平成29年度に病床規模を縮小し医療資源の集約化を進めるとともに、地域の医療需要を踏まえて地域包括ケア病床の導入（R1）や訪問看護ステーションの整備等（H30）、医療機能の再編を図り、収支均衡を目指している。

※「類似病院平均値（平均値）」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。